

練習課題 NO.6 設計課題「住宅地に建つ動物病院併用住宅〔鉄筋コンクリート造(ラーメン構造)2階建〕」

1.設計条件

住宅地に動物病院併用住宅を計画する。

計画当たっては、次の、に留意すること。

動物病院部分と住宅部分は、出入口を明確に分離し、屋内の1階部分で行き来できるよう計画する。

動物病院部分にスタッフ用エレベーターを設け、業務動線に配慮する。

敷地を有効に利用し、建築物、駐車スペース等を適切に配置する。

(1)敷地

- ア.形状・道路との関係、方位等は、下図のとおりである。
- イ.第一種住居地域内にあり、防火・準防火地域の指定はない。
- ウ.建ぺい率の制限60%、容積率の限度は200%である。
- エ.地形は平たんで、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好であり、杭打ちの必要はない。
- オ.電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。

(2)構造及び階数

鉄筋コンクリート造(ラーメン構造)2階建とする。

(3)延べ面積

240㎡以上、280㎡以下とする。(ピロティ、玄関ポーチ、バルコニー、駐車スペース等は、床面積に算入しない。)

(4)家族構成等

夫(獣医師)、妻(動物看護師)、子供1人(中学生)、通勤スタッフ(2人)

(5)所要室

	所要室	階	特記事項
動物病院部分	待合ホール	1階	ア. 12㎡以上とする。 イ. 来院者用の椅子を設ける。 ウ. 受付コーナーを設ける。
	診察室	"	・10㎡以上とし、受付コーナーに隣接する。
	処置室	"	ア. 15㎡以上とする。 イ. スタッフ用エレベーターに乗降する。
	手術室	"	・8㎡以上とする。
	便所	"	
	トリミング室	2階	・10㎡以上とする。
	犬舎	"	・10㎡以上とし、犬の入院用に使用する。
	猫舎	"	・8㎡以上とし、猫の入院用に使用する。
	入院準備コーナー	"	ア. 犬舎、猫舎に隣接する。 イ. 洗浄用流しを設置する。
	倉庫	"	・3㎡以上とする。
住宅部分	玄関	1階	
	台所	"	ア. 1室にまとめてもよい。
	食事室	"	イ. 計25㎡以上とする。
	居間	"	
	客室	"	・和室6帖以上とし、その他に押入を設ける。
	便所	"	
	夫婦室	2階	・15㎡以上とし、その他に収納を設ける。
	子供室	"	・12㎡以上とし、その他に収納を設ける。
	浴室	"	
	洗面脱衣室	"	
便所	"		
納戸	"	・4㎡以上とする。	

・動物病院部分の1階と2階は、階段の他にエレベーター(1台)で連絡する。

(6)建築物の最高の高さ等

建築物の最高の高さは、10m以下、かつ、軒の高さ9m以下とする。

(7)駐車スペース

敷地内に、小型乗用車(5人乗り)3台分の屋外駐車スペース及び家族用自転車2台分の駐輪スペースを設ける。

(8)その他

建築物内に設けるエレベーターは、次のとおりとする。

- ・エレベーターシャフトは、心々2000mm×2000mm以上とする。
- ・駆動装置はエレベーターシャフト内に納まるものとし、機械室は設けなくてよい。
- ・出入口の幅の内法は、800mm以上とする。

2.要求図面等

- a. 下表により、答案用紙の定められた枠内に記入する。ただし、寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい。
- b. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
- c. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、5mmである。

要求図面等 ( )内は縮尺	特記事項
(1)1階平面図兼配置図 (1/100)	ア. 敷地境界線と建物との距離、建物の主要な寸法を記入する。 イ. 1階平面図兼配置図に、塀、植栽、駐車スペース等を記入する。 ウ. 室名を記入する。
(2)2階平面図 (1/100)	エ. 動物病院部分には、下記のものを記入する。 ・待合ホールに椅子、受付カウンター ・診察室に診察台(600mm×1200mm)、洗浄用流し ・処置室に処置台(600mm×1200mm)2ヶ所 ・トリミング室に洗浄用流し ・犬舎、猫舎に、個室ゲージ ・入院準備コーナーに洗浄用流し ・便所に便器 オ. 住宅部分には、流し台、調理台、ガス台、浴槽、洗面器、便器、洗濯機置場その他必要と思われるものを記入する。 カ. 2階平面図に1階の屋根伏図(平屋部分がある場合のみ)も記入する。 キ. 断面図の切断位置を記入する。
(3)立面図 (1/100)	・北側立面図とする。
(4)断面図 (1/100)	ア. 切断位置は、1階・2階それぞれの開口部を含む部分とする。 イ. 建築物の外形及び床面、天井面の形状がわかる程度のもので、構造部材(はり、スラブ、地中ばり、基礎等)を記入する。 ウ. 建築物の1階床高、天井高、階高、軒高、最高の高さ、開口部の内法寸法及び主要な室名を記入する。
(5)面積表	ア. 建築面積、床面積及び延べ面積を、答案用紙の面積表に記入する。 イ. 建築面積及び床面積は、計算式も記入する。 ウ. 数値は、小数点以下第2位までとし、第3位以下は切り捨てる。
(6)仕上表	ア. 外部の主要な部位(屋根、外壁)の仕上材料名及び下地材料名を記入する。 イ. 内部(処置室)の主要な部位(床、内壁、天井)の仕上材料名及び下地材料名を記入する。



